



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 日本システム技術株式会社

コード番号 4323 URL <http://www.jast.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員

(氏名) 平林 武昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長

(氏名) 大門 紀章

TEL 06-4560-1000

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	6,328	1.8	△22	—	4	—	△71	—
23年3月期第3四半期	6,219	△9.4	△127	—	△78	—	△87	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △77百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △91百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△15.17	—
23年3月期第3四半期	△18.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	6,694	4,172	61.9	872.27
23年3月期	7,846	4,362	55.2	913.78

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 4,141百万円 23年3月期 4,330百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	11.2	400	89.4	420	58.8	220	1.4	46.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期3Q	5,111,730 株	23年3月期	5,103,230 株
24年3月期3Q	364,140 株	23年3月期	364,077 株
24年3月期3Q	4,740,634 株	23年3月期3Q	4,739,153 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の数値はこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましてはP. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 追加情報	9
(6) セグメント情報等	10
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(8) 重要な後発事象	10
5. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における、当社及び連結子会社からなる企業集団（以下「当社グループ」といいます。）の業績は、売上高63億28百万円（前年同期比1.8%増）、営業損失22百万円（前年同期は営業損失1億27百万円）、経常利益4百万円（前年同期は経常損失78百万円）、四半期純損失71百万円（前年同期は四半期純損失87百万円）となりました。この値は、前第3四半期業績との比較では、売上高及び利益指標の全てで改善が見られます。なお、セグメント別の内訳は以下のとおりとなっております。

まず、ソフトウェア事業（受注ソフトウェアの個別受託開発）につきましては、通信業向け案件が伸び悩んだものの、金融・保険・証券業、サービス・流通業及び製造業向け案件が堅調に推移したことにより、売上高40億94百万円（前年同期比5.0%増）、営業損失12百万円（前年同期は営業損失30百万円）の増収増益となりました。

次に、パッケージ事業（学校業務改革パッケージの開発・販売及び関連サービス）につきましては、売上高12億74百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益2億4百万円（同19.9%増）と、仕入販売及び保守が好調であった一方で、大学向けP P（プログラム・プロダクト）販売、E U C（End User Computing：パッケージの周辺システムの受託開発）及び導入支援が減少したことにより、減収増益となりました。

最後に、システム販売事業（I T機器の販売及び情報通信インフラの構築）につきましては、教育機関向け案件が減少した一方、公共向け案件が増加したことにより、売上高9億58百万円（前年同期比7.1%減）、営業損失38百万円（前年同期は営業損失1億19百万円）の減収増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び資本の状況

まず、流動資産の残高は53億90百万円（前連結会計年度末比10億60百万円の減）となりました。これは主として、売掛金及び現預金の減少並びに仕掛品の増加等の増減の結果であります。また、固定資産の残高は13億3百万円（同91百万円の減）となりました。これは主として、のれんの償却による減少であります。

次に、流動負債の残高は12億72百万円（同9億93百万円の減）となりました。これは主として、仕入に係る買掛金の支払い及び短期借入金の返済による減少であります。また、固定負債の残高は12億49百万円（同32百万円の増）となりました。

最後に、純資産の残高は41億72百万円（同1億90百万円の減）となりました。これは主として配当金の支払によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の状況は、期首の資金残高24億20百万円より8億96百万円減少し、15億23百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

まず、営業活動によるキャッシュ・フローは、93百万円の収入（前第3四半期連結累計期間は5億54百万円の支出）となりました。この差額は主として、たな卸資産の増加、法人税等の支払額の増加、売上債権の減少及び前受金の増加の差引きによる結果であります。

次に、投資活動によるキャッシュ・フローは、1億99百万円の支出（同22百万円の支出）となりました。この差額は主として、定期預金への預入れによるものであります。

最後に、財務活動によるキャッシュ・フローは、7億91百万円の支出（同2億55百万円の支出）となりました。この差額は主として、短期借入金の返済によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による落ち込みから回復傾向にありましたが、円高の定着や欧州債務問題の深刻化の影響により、秋以降は回復の動きが鈍化し、経済の先行きは依然として不透明な状況にあります。

情報サービス業につきましては、最新の統計（経済産業省の特定サービス産業動態統計、平成23年11月分確報）において、売上高の前年同月比が平成23年10月、11月と2ヶ月連続でプラスとなっており、平成24年1月15日発表の日銀短観で、平成23年度のソフトウェア投資計画額が全産業合計で前年同期比8.7%増となる等、企業の情報化投資への意欲は回復傾向を示してはいるものの、受注環境の実態は依然厳しい状況にあると考えております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、年度当初に掲げた重点施策を着実に実行し、業績計画の達成を図りたく考えております。なお、事業別には以下のとおりとなっております。

まず、主力のソフトウェア事業においては、金融、通信、サービス・流通、製造業等、主力産業別の収益基盤を再建し、業績の再拡大を確実なものにするべく再編した組織の下で、さらなる受注の取り込み並びに最大収益を追求するための施策を遂行中であります。また、現在取り組んでおります新ビジネスの研究開発投資をより強力に推進し、新たな収益の柱を築くことに引き続き注力してまいります。

次に、パッケージ事業においては、各地域に密着して強力にシェア拡大を図るため、大規模市場である関東圏及び関西圏にそれぞれ事業部を設置し、バージョンアップによる製品機能の充実、サポート組織の強化による顧客サービスの向上、有力企業とのアライアンスによる販売力強化等の施策を引き続き実行するとともに、次世代ビジネス構想の具体化にも着手し、学校業務改革パッケージ「GAKUEN」を、文教市場において圧倒的ブランドとして広く認められるよう取り組んでまいります。

最後に、システム販売事業につきましては、市場別に組織再編を実施し、回復の兆しのある文教系及び公共系市場向けS Iビジネス案件を確実に受注に結び付けてまいります。また、公共系案件について新規市場への取り組みを進め、新たな収益基盤を確立し、中長期的に安定した業績向上に繋げる所存です。

これらを踏まえ、平成24年3月期の連結業績予想は、平成23年5月11日付の当初発表どおり、売上高100億円（前連結会計年度比11.2%増）、営業利益4億円（同89.4%増）、経常利益4億20百万円（同58.8%増）、当期純利益2億20百万円（同1.4%増）を見込んでおります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,750,721	3,044,880
受取手形及び売掛金	2,096,402	1,574,323
商品及び製品	118,169	64,128
仕掛品	184,039	457,216
原材料及び貯蔵品	2,747	3,374
繰延税金資産	210,598	174,500
その他	92,878	75,124
貸倒引当金	△4,242	△2,746
流動資産合計	6,451,315	5,390,801
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	378,168	378,651
減価償却累計額	△259,221	△264,240
建物及び構築物（純額）	118,947	114,411
土地	142,361	142,361
その他	169,747	163,863
減価償却累計額	△138,390	△139,614
その他（純額）	31,356	24,249
有形固定資産合計	292,665	281,022
無形固定資産		
のれん	32,866	—
ソフトウェア	28,568	23,739
その他	6,818	6,818
無形固定資産合計	68,253	30,558
投資その他の資産		
投資有価証券	197,202	195,598
長期貸付金	2,694	2,694
繰延税金資産	261,015	244,037
差入保証金	240,290	247,936
前払年金費用	143,183	129,639
その他	240,631	223,254
貸倒引当金	△51,202	△51,202
投資その他の資産合計	1,033,815	991,958
固定資産合計	1,394,734	1,303,539
資産合計	7,846,050	6,694,341

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	580,342	353,671
短期借入金	598,406	14,840
1年内返済予定の長期借入金	90,000	—
未払法人税等	189,006	17,026
賞与引当金	403,476	207,385
役員賞与引当金	13,548	15,381
その他	391,298	664,374
流動負債合計	2,266,079	1,272,680
固定負債		
退職給付引当金	815,771	832,663
役員退職慰労引当金	348,692	364,504
繰延税金負債	578	—
その他	52,071	52,433
固定負債合計	1,217,113	1,249,601
負債合計	3,483,192	2,522,282
純資産の部		
株主資本		
資本金	917,687	919,665
資本剰余金	879,325	881,304
利益剰余金	2,798,435	2,608,010
自己株式	△266,460	△266,494
株主資本合計	4,328,988	4,142,485
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,621	11,074
為替換算調整勘定	△10,055	△12,394
その他の包括利益累計額合計	1,566	△1,320
新株予約権	—	1,001
少数株主持分	32,303	29,892
純資産合計	4,362,858	4,172,058
負債純資産合計	7,846,050	6,694,341

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	6,219,052	6,328,209
売上原価	5,015,881	5,040,429
売上総利益	1,203,170	1,287,780
販売費及び一般管理費	1,330,496	1,309,790
営業損失(△)	△127,326	△22,010
営業外収益		
受取利息	6,775	7,193
受取配当金	2,429	2,554
受取賃貸料	11,866	11,825
保険解約返戻金	20,055	12,048
その他	18,035	11,664
営業外収益合計	59,162	45,287
営業外費用		
支払利息	2,860	2,866
賃貸費用	6,688	5,947
新株予約権発行費	—	5,200
その他	1,057	4,263
営業外費用合計	10,606	18,277
経常利益又は経常損失(△)	△78,769	4,999
特別利益		
賞与引当金戻入額	40,101	—
貸倒引当金戻入額	3,724	—
特別利益合計	43,826	—
特別損失		
投資有価証券評価損	140	2,225
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	20,155	—
特別損失合計	20,295	2,225
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△55,238	2,773
法人税等	35,938	74,249
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△91,177	△71,475
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3,341	471
四半期純損失(△)	△87,835	△71,946

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△91,177	△71,475
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	154	△547
為替換算調整勘定	△197	△5,222
その他の包括利益合計	△42	△5,769
四半期包括利益	△91,219	△77,244
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△87,753	△74,833
少数株主に係る四半期包括利益	△3,465	△2,411

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△55,238	2,773
減価償却費	25,212	24,656
ソフトウェア償却費	7,480	7,109
のれん償却額	49,299	32,866
賞与引当金の増減額(△は減少)	△149,137	△196,090
退職給付引当金の増減額(△は減少)	23,537	16,892
前払年金費用の増減額(△は増加)	—	13,543
受取利息及び受取配当金	△9,204	△9,748
支払利息	2,860	2,866
新株予約権発行費	—	5,200
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	20,155	—
売上債権の増減額(△は増加)	△271,480	519,045
前受金の増減額(△は減少)	53,880	200,074
たな卸資産の増減額(△は増加)	△26,753	△219,929
仕入債務の増減額(△は減少)	△223,010	△226,431
その他	77,772	101,305
小計	△474,626	274,133
利息及び配当金の受取額	9,044	8,761
利息の支払額	△3,170	△2,838
法人税等の支払額	△85,280	△186,469
営業活動によるキャッシュ・フロー	△554,033	93,587
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△15,857	△195,531
有形固定資産の取得による支出	△18,217	△11,046
保険積立金の取崩による収入	29,782	29,441
その他	△18,552	△22,063
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,844	△199,200
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	648	△582,569
長期借入金の返済による支出	△135,000	△90,000
新株予約権の発行による支出	—	△4,190
株式の発行による収入	—	3,947
自己株式の取得による支出	—	△33
配当金の支払額	△118,478	△118,478
少数株主への配当金の支払額	△2,367	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△255,197	△791,324
現金及び現金同等物に係る換算差額	△118	9
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△832,194	△896,928
現金及び現金同等物の期首残高	2,042,064	2,420,306
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,209,870	1,523,378

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 追加情報

当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
(法人税率の変更等による影響) 「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.6%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については38.0%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.6%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は35,256千円減少し、法人税等調整額は36,189千円増加しております。

(6) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	ソフトウェア 事業	パッケージ 事業	システム販売 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
1. 外部顧客への売上高	3,900,194	1,287,800	1,031,057	6,219,052	—	6,219,052
2. セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	5,061	5,061	△5,061	—
計	3,900,194	1,287,800	1,036,118	6,224,113	△5,061	6,219,052
セグメント利益又は損失（△）	△30,399	170,926	△119,316	21,209	△148,535	△127,326

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△148,535千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	ソフトウェア 事業	パッケージ 事業	システム販売 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
1. 外部顧客への売上高	4,094,892	1,274,080	958,315	6,327,288	921	6,328,209
2. セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	98,270	98,270	△98,270	—
計	4,094,892	1,274,080	1,056,586	6,425,558	△97,349	6,328,209
セグメント利益又は損失（△）	△12,261	204,997	△38,226	154,508	△176,518	△22,010

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△176,518千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

[生産、受注及び販売の状況]

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	前年同四半期比 (%)
ソフトウェア事業 (千円)	3,465,879	105.5
パッケージ事業 (千円)	805,419	93.5
システム販売事業 (千円)	725,170	83.4
その他 (千円)	43,960	—
合計 (千円)	5,040,429	100.5

(注) 1. 金額は売上原価によっており、セグメント間の取引については、相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高	前年同四半期比 (%)	受注残高	前年同四半期比 (%)
ソフトウェア事業 (千円)	3,368,079	69.9	909,415	47.0
パッケージ事業 (千円)	1,307,827	85.8	722,637	80.5
システム販売事業 (千円)	1,176,789	143.5	327,350	120.3
その他 (千円)	2,603	—	1,753	—
合計 (千円)	5,855,300	81.7	1,961,157	63.2

(注) 1. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引については、相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	前年同四半期比 (%)
ソフトウェア事業 (千円)	4,094,892	105.0
パッケージ事業 (千円)	1,274,080	98.9
システム販売事業 (千円)	958,315	92.9
その他 (千円)	921	—
合計 (千円)	6,328,209	101.8

(注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
(株)ダスキン	551,922	8.9	677,433	10.7
エヌ・ティ・ティ・コムウェア西日本(株)	886,323	14.3	667,700	10.6
ドコモ・システムズ(株)	397,466	6.4	362,721	5.7

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。